

2019年6月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2019年5月14日

上場会社名 株式会社データホライゾン 上場取引所 東
 コード番号 3628 URL http://www.dhorizon.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 内海 良夫
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 内藤 慎一郎 TEL 082-279-5525
 四半期報告書提出予定日 2019年5月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2019年6月期第3四半期の連結業績（2018年7月1日～2019年3月31日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年6月期第3四半期	1,367	△19.3	△149	—	△149	—	△155	—
2018年6月期第3四半期	1,695	—	125	—	123	—	105	—

(注) 包括利益 2019年6月期第3四半期 △150百万円 (—%) 2018年6月期第3四半期 106百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2019年6月期第3四半期	△43.96	—
2018年6月期第3四半期	29.99	29.75

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	
2019年6月期第3四半期	1,804	950	52.7	268.55
2018年6月期	1,783	1,131	63.5	319.71

(参考) 自己資本 2019年6月期第3四半期 950百万円 2018年6月期 1,131百万円

(注) 「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」（企業会計基準第28号 2018年2月16日）等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年6月期	—	0.00	—	8.00	8.00
2019年6月期	—	0.00	—	—	—
2019年6月期（予想）	—	—	—	8.00	8.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2019年6月期の連結業績予想（2018年7月1日～2019年6月30日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,250	△11.6	10	△96.6	10	△96.5	7	△96.7	1.98

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2019年6月期3Q	3,565,060株	2018年6月期	3,565,060株
② 期末自己株式数	2019年6月期3Q	24,891株	2018年6月期	24,891株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2019年6月期3Q	3,540,169株	2018年6月期3Q	3,504,852株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 上記予想は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

業績予想の背景、前提条件については、3ページの「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

2. 「2019年6月期 第3四半期決算短信」より日付の表示方法を、和暦表示から西暦表示に変更しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(追加情報)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当社グループは医療関連情報サービス事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載を省略しております。

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益や雇用環境の改善が続くなど緩やかな回復基調で推移しました。

しかし、当社グループの主要顧客である自治体（国民健康保険）、健康保険組合などの保険者においては依然として厳しい財政状態が続いており、その改善のため、予防・健康づくりの推進および医療費適正化に向けての取組が進められております。その結果、当社グループの主力であるデータヘルス関連サービスの需要は国民健康保険を中心に年々増加しております。

また、生活保護受給者の就労支援のための健康管理支援事業としてデータヘルスの導入のほか、企業・健康保険組合においても健康経営への関心が高まりデータヘルスの需要が広がっております。

さらに、ポリファーマシー（多くの薬を服用することにより副作用等の薬物有害事象を起こすこと）対策についても近年関心が高まっており、当社グループにおいても新たな事業の柱とすべく、ポリファーマシー関連サービスの開発と提供を開始しております。

このような状況下で、当第3四半期連結累計期間において当社グループは、保険者向け情報サービスにおいて、データヘルス関連サービスおよびポリファーマシー関連サービスの販売活動を積極的に推進いたしました。

データヘルス関連サービスについては、前連結会計年度が第2期データヘルス計画および第3期特定健康診査等実施計画の計画支援業務の作成年度であったため、前年同期に比べて受注は減少しております。

この受注減少をカバーするため、自治体の生活保護担当部門からの受注、前連結会計年度の第2期データヘルス計画での新規顧客に保健事業と効果測定を受注すべく営業活動を進めてまいりましたが、来期以降の受注となる案件が多く、当期業績への寄与は限定的となりました。

これらの受注状況に加え、第4四半期に納品と検収される受注が多く、当第3四半期連結累計期間の売上高は13億67百万円（前年同期比19.3%減）となっております。

損益面につきましては、売上高の減少、商品構成の変化による売上原価率の悪化および販管費の増加により前年同期と比較して損失が拡大し、営業損失が1億49百万円（前年同期は1億25百万円の営業利益）、経常損失が1億49百万円（前年同期は1億23百万円の経常利益）、親会社株主に帰属する四半期純損失が1億55百万円（前年同期は1億5百万円の親会社株主に帰属する四半期純利益）となりました。

(季節変動について)

当社グループの受注する案件は、保険者である自治体との契約が中心となるため、自治体の年度末である3月末までを契約期間とする業務が多い傾向にあります。そのため、当社グループでは下半期の売上高が上半期に比べて多くなる季節的変動があります。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

流動資産は、売上が下半期に集中するため売掛金が4億88百万円増加、仕掛品が1億38百万円増加したものの、現金及び預金が5億81百万円減少したことなどにより、当第3四半期末の流動資産の残高は前期末に比べて、43百万円の増加となりました。

また、固定資産はソフトウェアの減少などにより、当第3四半期末の固定資産の残高は前期末に比べて、21百万円の減少となりました。

この結果、当第3四半期末の資産合計は、前期末に比べて21百万円増加し、18億4百万円となりました。

(負債)

当第3四半期末の流動負債の残高は、短期借入金の増加4億円、その他に含まれる未払法人税等及び未払消費税等の納付による減少1億36百万円、受注先からの前受金の減少27百万円などにより前期末に比べて2億11百万円の増加となりました。

なお、固定負債に大きな増減はありません。

この結果、当第3四半期末の負債合計は、前期末に比べて2億2百万円増加し、8億53百万円となりました。

(純資産)

当第3四半期末の純資産の残高は、親会社株主に帰属する四半期純損失1億55百万円により利益剰余金が減少し、9億50百万円となりました。

また、短期借入金などの負債が増加したため自己資本比率が10.8ポイント悪化し、52.7%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、当第3四半期連結累計期間までの業績動向を踏まえ、2018年8月9日付「平成30年6月期決算短信」で公表いたしました業績予想を修正しております。詳細につきましては、本日(2019年5月14日)公表の「連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年6月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	895,938	314,587
売掛金	116,857	605,163
仕掛品	136,667	275,056
貯蔵品	9,008	20,011
その他	33,950	23,573
貸倒引当金	△701	△3,631
流動資産合計	1,191,718	1,234,759
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	151,283	159,456
減価償却累計額	△77,913	△81,934
建物及び構築物 (純額)	73,370	77,521
車両運搬具	9,336	9,336
減価償却累計額	△6,796	△7,433
車両運搬具 (純額)	2,540	1,904
工具、器具及び備品	216,067	219,169
減価償却累計額	△157,244	△169,256
工具、器具及び備品 (純額)	58,823	49,913
土地	70,844	70,844
有形固定資産合計	205,578	200,183
無形固定資産		
ソフトウェア	185,267	157,459
ソフトウェア仮勘定	22,592	37,420
のれん	32,356	26,289
その他	404	404
無形固定資産合計	240,618	221,572
投資その他の資産	145,473	148,039
固定資産合計	591,669	569,793
資産合計	1,783,387	1,804,553

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年6月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	7,431	2,314
短期借入金	—	400,000
未払金	71,083	89,420
未払費用	110,834	103,040
賞与引当金	97,266	92,701
その他	318,314	129,018
流動負債合計	604,927	816,494
固定負債		
退職給付に係る負債	17,464	18,022
その他	29,165	19,331
固定負債合計	46,629	37,353
負債合計	651,557	853,846
純資産の部		
株主資本		
資本金	456,600	456,600
資本剰余金	165,229	163,229
利益剰余金	509,802	325,858
自己株式	△16,588	△16,588
株主資本合計	1,115,043	929,100
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	16,787	21,606
その他の包括利益累計額合計	16,787	21,606
純資産合計	1,131,831	950,706
負債純資産合計	1,783,387	1,804,553

（2）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 （四半期連結損益計算書）
 （第3四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第3四半期連結累計期間 （自 2017年7月1日 至 2018年3月31日）	当第3四半期連結累計期間 （自 2018年7月1日 至 2019年3月31日）
売上高	1,695,291	1,367,809
売上原価	783,426	695,652
売上総利益	911,865	672,157
販売費及び一般管理費	785,963	822,121
営業利益又は営業損失（△）	125,903	△149,965
営業外収益		
受取利息	1	2
受取配当金	268	337
受取家賃	405	405
助成金収入	1,613	—
雑収入	819	1,373
営業外収益合計	3,105	2,116
営業外費用		
支払利息	1,667	1,055
支払保証料	690	134
支払手数料	3,081	—
営業外費用合計	5,437	1,189
経常利益又は経常損失（△）	123,571	△149,037
特別損失		
固定資産除却損	156	25
特別損失合計	156	25
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失（△）	123,415	△149,062
法人税、住民税及び事業税	29,771	1,767
法人税等調整額	△11,720	4,794
法人税等合計	18,051	6,560
四半期純利益又は四半期純損失（△）	105,364	△155,622
非支配株主に帰属する四半期純利益	252	—
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失（△）	105,111	△155,622

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2017年7月1日 至 2018年3月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2018年7月1日 至 2019年3月31日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	105,364	△155,622
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,581	4,819
その他の包括利益合計	1,581	4,819
四半期包括利益	106,945	△150,803
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	106,693	△150,803
非支配株主に係る四半期包括利益	252	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 2018年2月16日)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。

(セグメント情報等)

当社グループの事業セグメントは、医療関連情報サービス事業のみの単一セグメントであるため、記載を省略しております。